



# 風水害への6つの備え

## 1 ハザードマップを確認しよう!



ハザードマップは  
こちらからも  
見られます▶

自宅からの避難所・緊急時避難場所や  
周辺の危険箇所について、全戸配布して  
おります各種災害のハザードマップで危  
険性を確認し、災害が発生した場合の対  
応をご家族で話し合っておきましょう。  
またYouTubeでハザードマップの解説  
をしていますので、二次元コードからご  
利用ください。

### ハザードマップ解説動画

弥富市洪水  
ハザードマップ動画▶



弥富市高潮  
ハザードマップ動画▶



弥富市浸水津波  
ハザードマップ動画▶



## 2 避難場所を確認しよう!

既存の公共施設において緊急時避難場所の見直しをしていま  
す。今まで緊急時避難場所の指定がなかった施設や、既存の指  
定施設の中でも新たに2階部分が追加された施設がありますの  
で、ご確認ください。  
※市指定避難所・緊急時避難場所は災害協定の締結などにより  
追加指定される場合があります。

### 指定施設以外での安全確保



自宅での安全が確保できる場合は、2階以上へ垂直避難を検討しましょう。また災害の危険がない市外の親  
戚や友人・知人の家などへの避難も検討してください。

市指定避難所▶



←緊急時避難場所

## 3 避難のための物資を確認しよう!

避難所、緊急時避難場所では人が集まることから自身の健康、衛生環境確保のための用品が必要となります。  
また自主避難に関しては、原則、飲料水、食料品などの物資の提供を行いません。各自の判断で最小限の必  
要品を準備してください。

### 災害への「備え」チェックリスト

#### 備蓄品



- 飲料水
- 日用品
- 携帯ラジオ
- 食料品
- 寝具
- 着替え など



#### 雨具、防寒のための物資

- 傘
- 防寒アルミシート
- 雨がっぱ
- 使い捨てカイロ など



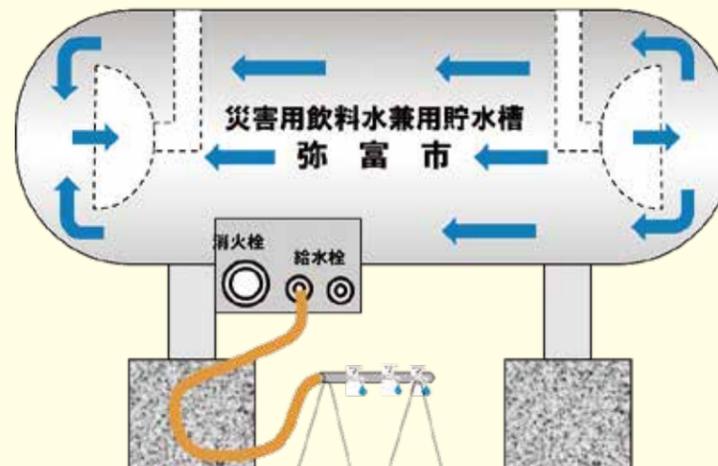
#### 健康、衛生管理のための物資

- マスク
- アルコール消毒液
- 常備薬
- 紙おむつ
- タオル
- つめ切り
- スリッパ
- 生理用品
- 体温計
- ポリ袋
- 着替え
- ティッシュ、ペーパータオル、ウエットティッシュ など



## 飲料水兼用耐震性貯水槽について

市内6カ所にある飲料水兼用耐震性貯水槽では、40トンの水が常に衛生的な状態で保存されています。常に  
新鮮な水が流れ、震度5弱以上の地震で外部の管と遮断し40トンの水を確保します。災害時にはこちらの水  
を飲料水などとして給水しますが、ご自身でも必要な分の水を備蓄しておきましょう。



### 設置箇所

- ・白鳥コミュニティセンター
- ・総合福祉センター
- ・輪中公園
- ・大藤小学校
- ・南部コミュニティセンター
- ・十四山支所